※令和４年度以降入学生用

学校番号	403

令和８年度　理科

教科	理科	科目	物理	単位数	5 単位	年次	3 年次
使用教科書	物理（東京書籍）						
副教材等	セミナー物理基礎+物理（第一学習社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

２年次よりも詳しく物理について学習することで，日常的に論理的に物事を見る力を身に付けてほしい。「なぜ？」で終わらせるのではない１年にしましょう。

2　学習の到達目標

すべての現象に対して探究心を高め，目的意識を持って観察実験などを行い，論理的思考を身に付ける。物理学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め，科学的に普段の生活を見ることができるようになる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	物理学に関わる知識を習得し，それを生かして問題解決の技能を身につける。	科学的思考過程をたどりながら論理的に解明した上で正しくそれをまとめ，表現する。	関心をもち，意欲的に探究する。科学的なものの見方，考え方ができるようになる。

上に示す観点に基づいて，学習のまとまりごとに評価し，学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて，それぞれの観点を適切に配分し，評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)

※令和４年度以降入学生用

1学期	力と物体①	・力のモーメント ・平面状の運動と方物運動 ・円運動	a:運動に関する基本的な物理量を理解し，公式を利用して運動を解析できる b:公式を応用してさまざまな運動の予測ができる c:日常の現象と関連付け，関心を持って科学的な理解をしようとしている	定期考査 練習プリント 小テスト	定期考査 練習プリント レポート	提出ノート 観察 発表
	力と物体②	・単振動 ・運動量	a:運動に関する基本的な物理量を理解し，公式を利用して運動を解析できる b:公式を応用してさまざまな運動の予測ができる c:日常の現象と関連付け，関心を持って科学的な理解をしようとしている	定期考査 練習プリント 小テスト	定期考査 練習プリント レポート	提出ノート 観察 発表
2学期	熱・波	・気体分子の運動と圧力 ・音や光の伝わり方・表し方	a: 熱と波に関する基本的な物理量を理解し，公式を利用して仕事やエネルギーの大きさを求めることができる。 b:公式を応用してさまざまな運動の予測ができる c:日常の現象と関連付け，関心を持って科学的な理解をしようとしている	定期考査 練習プリント 小テスト	定期考査 練習プリント レポート	提出ノート 観察 発表
	電気と磁気	・電界と電位 ・電流 ・磁界と電磁波	a: 電気と磁気に関する基本的な物理量を理解し，公式を利用して仕事やエネルギーの大きさを求めることができる。 b:公式を応用してさまざまな運動の予測ができる c:日常の現象と関連付け，関心を持って科学的な理解をしようとしている	定期考査 練習プリント 小テスト	定期考査 練習プリント レポート	提出ノート 観察 発表

※令和４年度以降入学生用

3 学 期	原 子	・電子と光 ・原子と原子核	a: 原子に関する基本的な物理量を理解し，公式や作図を利用しての波を解析できる b:公式を応用してさまざまな運動の予測ができる c: 日常の現象と波を関連付け，関心を持って科学的な理解をしようとしている	定期考査 練習プリント 小テスト	定期考査 練習プリント レポート	提出ノート 観察 発表

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度